

共通専門基礎科目		からだのしくみと医療				
看護学科	必修	2単位	講義	平成30年度	後期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	体のしくみと疾病の成り立ちⅢ（消化・吸収） Health & Illness III (Digestion, Nutrition)					
担当教員	◎金井恵理 稲本俊 増谷弘					
目的	細胞・組織・臓器から機能発現の過程を通して人体の構造と機能（解剖と生理）との関係を学び、それがどのような異常をきたして疾病を引き起こすか（病理と疾病の成り立ち）を系統的に学ぶ。大きく「消化管」「肝胆膵」「症候」に分けて学習する。					
目標	1) 消化管の解剖生理および機序と疾病を理解する。 2) 肝胆膵に関する解剖生理および機序と疾病について理解する。 3) 消化・吸収に関する症候を理解する。					
他科目との関連	「体のしくみと疾病の成り立ち」の他科目					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	50題の選択問題による試験を実施する				
		必要に応じて、補習・口頭試問等実施する。				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	ナーシンググラフィカ1解剖生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ3病態生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカEX2疾病と治療 メディカ出版 病気がみえるvol.1 消化器第5版					
参考資料	人体の構造からみた病態生理ビジュアルマップ（シリーズ）医学書院					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	講義に集中し、講義中に理解すること。自分で書く、教科書を読む、という基本的な勉強の姿勢を身につけること。					